

# 月刊 まち・コミ 2010年3・4月号

● インフォメーション ● <http://park15.wakwak.com/~m-comi/>



● 今月の注目記事 ● P1 ~ P5 まち・コミ活動報告と今年度の予定

## まち・コミ 活動報告と今年度の予定

昨年度も、みなさんには大変お世話になり、ありがとうございました。簡単ではありますが、活動の報告と、今年度の予定をお知らせいたします。今後とも、応援よろしくおねがいいたします。



09年7月台湾での古民家移築事業（台湾の学生に大工仕事を指導する細見学大工）

2009年度を振り返って

1996年のまち・コミュニケーション（以下まち・コミ）設立から14年。阪神・淡路大震災の現場やその後、縁のある地域の人々と共にまちづくりに取り組んでまいりました。活動する中で悩んだことは、まち・コミが寄り添いながら、地域で社会生活を営む人が、地域社会への当事者性を持ち、自分たちの力で、地域の未来のために取り組めるようにするにはどうしたら良いかということ。地域の人々が、自分自身の周囲の環境やまちに興味を持ち実際に行動できる環境をつくることを目的にまち・コミは活動してきました。

2010年度は、引き続き活動を継続します。特に、これまで過程を振り返り、具体的に記録し、表現できるように記録を作成していきます。当団体の立ち位置を表現・共有し、これからの活動に生かしていきます。とともに、他のまちづくりへ生かせるように発信していきます。

これまでの活動、これからの活動の詳細については、団体ホームページでご報告していますので、ご参照ください。

- 10/17 震災体験学習受入 語り部勉強会（講師：遠藤勝裕氏）
- 10/14 長田区 区民まちづくり会議 合同部会出席
- 10/8・29 視察受入 関西学院大学総合政策学部室崎ゼミヒアリング受入
- 9/28 講演 豊島区の復興対策マニユアル作り・田中
- 9/15 講演 自主・地域防災力向上フォーラム・田中
- 9/14 研修受入 「こま・市民活動センター」神戸
- 9/5 講演 伊勢湾台風50周年市民防災の集い・田中
- 9/4 台日交流古民家移築事業 振り返り会
- 9/3 御蔵再建調査 定点観測実施
- 8/27・9/9 研修受入 明石高専からインターンシップ2名
- 8/26 台日交流古民家移築事業 ボランティア研修終了・帰国
- 8/24 震災体験学習受入 後半の部受入開始（3月末までで7校実施）
- 8/22 研修受入 宮崎青年会議所
- 8/21 講演 愛知県教育委員会主催県内の高校生対象・田中
- 8/18 台日交流古民家移築事業 古民家在淡水研討会（台湾）
- 8/18 震災体験学習受入 語り部打ち合わせ
- 8/3 台日交流古民家移築事業 ボランティア研修開始・台湾へ渡航
- 7/29・8/1 研修受入 専修大学文学部人文学科社会学専攻「社会調査論」実習 調査合宿受入
- 7/12 出石町市民農園再建事業 出石市民農園じゃがいも、早生丹波黒枝豆収穫発送作業
- 7/3 研修受入 神戸学院大学 社会貢献ユニット
- 6/27 講演 岐阜県桑原コミュニティセンター・田中
- 6/24 調査研究 防災科学研究所ヒアリング打ち合せ（09年度5件のヒアリングを実施）
- 6/21 台日交流古民家移築事業 訪台（田中・宮定）
- 6/8 台日交流古民家移築事業 台湾渡航（大工・建築士・まち・コミ）
- 6/6・7 出石町市民農園再建事業 たまねぎ収穫発送
- 5/30 台日交流古民家移築事業 壮行会
- 5/29 台日交流古民家移築事業 中国語講座（年度内2回実施）
- 5/22・24 台日交流古民家移築事業 台湾渡航
- 5/18 まち・コミ運営委員会（年度内5回実施）
- 5/9 台日交流古民家移築事業 打ち合せ
- 4/21 震災体験学習受入 前半の部受入開始（6月末までで5校実施）
- 4/14 震災体験学習受入 打ち合わせ
- 4/7 出石町市民農園再建事業 年度初め作業



▲09年5月17日  
震災体験学習の様子



▲09年7月10日  
台湾古民家移築事業 上棟式

◆09年4月～6月◆

9年目を迎えた震災体験学習事業は5月、新型インフルエンザ発生の影響を受け、日程や実施内容の変更、キャンセルが相次ぎましたが、なんとか校を無事に終えることができました。日程の変更手続きをする中で、学校側の「阪神・淡路大震災で被災した人々の生の声を聞き、経験を知りたい」という強い思いを感じることができました。

台日交流古民家移築事業は、6月8日の台湾渡航から大工さんによる作業が始まりました。6月下旬には台湾にある淡江大学の学生らが、ボランティアで作業に参加しました。言葉の壁を越えて、台湾と日本の文化交流が始まりました。また、当事業への募金の呼びかけも行いました。

◆09年7月～9月◆

6月から本格的に始まった、台日交流古民家移築事業の台湾での建設作業は、7月10日に上棟式を行い、8月からは日本の大学生が夏休み期間を利用して建設作業に参加しました。日本から作業と技術指導に向かった大工が7月下旬、左官職人が8月下旬に帰国してからは、台湾の職人たちが作業が進められ、建物は12月に完成。延べ2000人のボランティアが関わりました。

7月29日からの3日間は、恒例となった専修大学文学部人文学科社会学専攻の授業「社会調査論実習」（大矢根淳教授）の調査合宿を受け入れ、まち・コミスタッフがヒアリングを受けました。

8月27日からは、明石工業高等専門学校（明石工業高専）の学生2名のインターンシップを受け入れました。

月刊まち・コミ発行（9号）  
 出石町市民農園再建事業（現地活動数32日 活動人数157名）  
 スタッフ打ち合わせ（32回）  
 まち・コミブログ更新（543回）  
 講演10回・視察研修受け入れ（12回）

- 3/31 30等育成アドバイザー派遣事業報告会出席
- 3/24 長田区役所区民まちづくり会議総会出席
- 3/21 御蔵学校 第6回開催
- 3/21 仙谷由人大臣来訪
- 3/14 四川視察(宮定)
- 3/7 震災体験学習受入 阪神・淡路大震災犠牲者慰霊のための観音寺お参り
- 3/4 研修受入 自治研中央委員会
- 3/2 研修受入 滋賀県社協
- 2/26 長田区役所いきいき部会出席
- 2/12 台日交流古民家移築事業 学生慰労会(台湾)
- 2/10 御蔵まちづくりの会開催
- 2/4 視察受入 韓国江原大学白垩浩教授視察
- 2/3 講演 東京市町村自治調査会主催のシンポジウムにて事例報告・パネリスト(田中)
- 1/31 2/7 インドネシア視察(宮定)
- 1/31 講演 宮崎県主催「宮崎県防災士養成研修(専門コース)」(田中)
- 1/24 WEBまち・コミ リニューアル会議第1回(年度内2回開催)
- 1/17 3/16 視察受入 ニューオリンズから来訪者
- 1/16 震災体験学習受入 こうべあいウォーク参加者へ豚汁提供
- 1/10 調査研究 近畿大学小島孜教授と院生来訪
- 1/10 記録誌 事務局会議第1回(年度内5回開催)
- 12/20 調査研究 東京大学佐藤慶一氏(5件の被災地調査をサポート)
- 12/12 講演 神戸松蔭女子学院(阪神・淡路大震災15年とこれから)のまちづくり実践報告・田中)
- 12/11 研修受入 台湾大学院生訪日団受入(財団法人交流協会東京本部)
- 12/8 研修受入 JICA研修受入
- 12/1 台日交流古民家移築事業 台北市政府災害防救中心主任来訪
- 11/29 講演 足立区防災訓練にて(田中)
- 11/28 講演 私の考える日本のサステイナブルエリアデザインとコミュニケーション(田中)
- 11/25 ミニシアターキテクト提案報告(宮定)
- 11/11 出石町市民農園再建事業 出石市民農園丹波黒の枝豆収穫祭
- 11/11 送作業 区民まちづくり会議総会出席



▲09年10月17日  
観音寺へお参り



▲10年3月2日  
記録誌づくり事務局打合せ

◆09年10月~12月◆ → ◆10年1月~3月◆

御菅地区に暮らし、阪神・淡路大震災で犠牲になられた方々のお位牌を、兵庫県丹波市にある観音寺さんが預かってくださっています。10月17日には、震災体験学習を実施しているメンバーでお参りに行きました。

12月には、東京大学社会科学研究所助教の佐藤慶一先生から、被災地でのヒアリング調査協力を求められ、サポートしました。まち・コミのネットワークを改めて知る機会となりました。

12月20日からは、まち・コミの記録誌づくりの準備会を5回開催し、パンフレット作りをしました。まち・コミの事務局メンバーに加え、吉田信昭さん、加藤洋一さん、成田千尋さんが参加してくださっています。

1月10日は、震災体験学習のメンバーで、昨年に引き続き「こうべい(あい)ウォーク」でのが実施され、震災学習の受け入れメンバーで豚汁の炊き出しをし、提供しました。

2月10日は、近畿大学工学部建築学科特任教授の小島孜先生の呼びかけで、御蔵の住民、地主、近畿大学の学生らが集い、まちづくりについて話をする場が持たれました。

3月21日には、第19回御蔵学校を開催し、途中、仙谷由人国家戦略担当大臣の来訪を受けました。

WEBまち・コミでは会議を2回開き、広報活動に積極的に活用していこうと、内容を見直し、変更していく作業を進めています。

## 2010年度活動予定

### 1. 被災地まちづくり支援事業

#### 1-1. 神戸市長田区御蔵通

まち・コミ記録誌作成のため、「編集委員会」と、「事務局打ち合わせ」を設置しました。記録作成と共に、振り返りの場を作っていきます。

#### 1-2. 兵庫県豊岡市出石町鳥居

2009年度末、まち・コミの畑の1/3を新しく借り受けてくださった豊岡のグループ「暮らしの学校 農楽(の~ら)」。市民農園の仲間が増えました。鳥居やすらぎ市民農園で畑を耕しながら、多くの方に感じて頂き、出石市民農園の活性はもとより、都市と農村の交流に力を入れて参りたいと思っています。(年間予定表：<http://bit.ly/buV6sS>)

#### 1-3. 台湾

10年の交流から、一滴水記念館(古民家)が2009年12月に完成しました。ますます交流が広がるよう場づくりをしていきたいと思えます。その第一弾として、台日交流古民家完成体験ツアー(2010年7月23日~26日)を行います。



### 2. 平常時まちづくり支援事業

該当地区なし。

(記録誌づくりで、自分達を見つめ直し、いつでも平常時のまちづくりにも貢献できるように準備を致します。)

### 3. まちづくり調査研究事業

「復興まちづくりは何だったのか」を記録、検証し、これからのまちづくりに活かせる研究活動を行っています。

### 4. まちづくり研修事業

語り部さんと共に、修学旅行震災体験学習や、まちづくり視察・研修の受入を行っています。

#### 4-1. 外部講演

#### 4-2. 各種団体受け入れ

#### 4-3. 修学旅行生の受け入れ

#### 4-4. 御蔵学校

### 5. 情報発信事業

#### 5-1. 月刊まち・コミ

毎月発行を目指します。

#### 5-2. Webまち・コミ

記録づくりと発信のため、ブログの更新をしています。(毎日更新中)

### 6. 地域間交流



たまねぎ購入応援よろしくお願ひします!

(同封のチラシ参照)

各活動のボランティア、事務局のインターンを募集しています。まち・コミュニケーションまでお気軽にお問い合わせください。

各活動についてのPRホームページを作成しました。「WEBまち・コミ」からリンクされています。是非併せてご覧下さい。

まち・コミ news



2009年度 収支報告 (2009年4月～2010年3月)

収入		支出	
(前年度繰越金)	¥1,221,106		
会費	¥1,086,000	事業費	¥2,170,985
寄付金	¥155,774	人件費	¥3,600,000
助成金	¥0	通信費	¥414,450
事業収入	¥6,446,253	交通費	¥185,949
雑収入	¥46,286	事務管理費	¥91,297
		家賃・水光熱費	¥1,351,635
		雑費	¥24,073
		(翌年度へ繰越)	¥1,117,030
合計	¥8,955,419		¥8,955,419

昨年度も応援してくださるみなさまのおかげで、活動することができました。ありがとうございました。今年度もよろしくお願いいたします。

まち・コミュニケーション

大地のつづき

古民家移築雑感

震災が縁で、二〇〇一年一月にピースボートの一員として訪台し、南投縣福龜村の小学校や埔里の中学校へ東京からの子供たちの激励文や絵画等を持ち込んだり、埔里の倒壊家屋の家具家財の持ち出し作業をした。その時の台湾側のコーディネーターが邱明氏であった。彼と出会わなければこのプロジェクトはなかったと言った過言ではない。彼には日本では既に見られない古武士然とした風格があり、義理・人情にも厚く、その器量も大きい。二〇〇〇年より二〇〇三年にかけて三度に亘り御蔵の住民、三度目には佐用町の生活改善グループの人たちをも巻き込んだ台湾被災地訪問は全て邱さんが受け入れて呉れたものだった。その間にも御蔵では集会所を一五〇km離れた日本海沿岸の香住町安木村にあった明治十年代の古民家を解体して移築するプロジェクトが進行していた。地元で大工さん左官さんを雇い、多くの学生ボランティアを募り、地元の住民ボランティアもいっしょになって作り上げようとしていた。五十年前まで家は近所の人が総出で家を建てていたが、何時の間にか家は買う物になり、素人の力が入る余地がなくなっていた。これでは金の有難味が分かって人も人の有難味が分からない。震災で多くの人の有難味を知ったので、是非とも自力でと挑戦した。多くの学生ボランティアに助けられ地元住民ボランティアも棟梁や左官の親方と一緒に汗を流し、全員が大きな達成感を味わい感動した。

福井の水上勉さん縁の古民家解体に当たって、台湾から勉強をかねて学生の参加要請をすると邱さんは二つ返事で総勢五人を送り込んできた。台湾の五人組と日本の学生ボランティアが勤務に汗し、仲良くなり、遂には「これを台湾に持って行き建てよう。今度は我々がお手伝いさせてもらう番だ」と日本の学生から声が上がって全員唱和した。これは若者の特権だろう。五年を経て、解体時十五歳で参加した少年が二十歳の青年になり、台湾で大活躍した。いい話じゃありませんか。

株式会社兵庫商会 田中保三

# まち・コミ活動報告

1/31 ~ 3/31

- |   |                    |                                |
|---|--------------------|--------------------------------|
| 1/31 ~ 7 インドネシア視察(宮定)                           | 2/19 記録誌打ち合わせ(第3回) |                                |
| 2/1 月刊まち・コミ2月号印刷発送                              | 2/25 まち・コミ運営委員会    | 3/11 ~ 14 四川視察(宮定)             |
| 2/2 東京大学佐藤先生<br>賃貸住宅ヒアリング調査同行                   | 2/26 長田区役所いきいき部会   | 3/18 震災学習(上越名立中)               |
| 2/3 東京市町村自治調査会主催の<br>シンポジウムにて事例報告・パネ<br>リスト(田中) | 2/28 出石たまねぎ草抜き     | 3/21 第19回御蔵学校                  |
| 2/4 韓国江原大学白珉浩教授視察                               | 3/2 滋賀県社協研修受入      | 3/21 仙谷由人大臣来訪                  |
| 2/10 御蔵まちづくりの会開催                                | 3/2 記録誌打ち合わせ(第4回)  | 3/24 長田区役所区民まちづく<br>り会議総会出席    |
| 2/12 民家移築学生慰労会(台湾)                              | 3/4 自治研中央委員会研修受入   | 3/31 NPO等育成アドバイザー派<br>遣事業報告会出席 |
|   | 3/7 観音寺お参り         |                                |
|   | 3/7 WEB会議(第2回)     |                                |
|   | 3/10 記録誌打合せ(第5回)   |                                |

## ご支援、ありがとうございます。

1/28 ~ 3/31

### 賛助会員(新規・継続)

平山京子(兵庫県) 松本誠(兵庫県) 角谷陽子(大阪府) 市川禮子(兵庫県) 北野泰成(兵庫県)  
 森敏昭(兵庫県) 株式会社美交工業(大阪府) 渡戸一郎(東京都) 坂戸勝(東京都) 鈴木有(滋賀県)  
 野崎隆一(兵庫県) 玉野和志(東京都) 浅野広明(兵庫県) 浦野正樹(埼玉県) 姉川昌雄(兵庫県)  
 山本耕平(東京都) 岩田照彦(兵庫県) 高田昇(大阪府) 廣井昌利(兵庫県) 木村征宏(兵庫県)  
 まつしまハル(熊本県) 木村尚子(兵庫県) 佐藤寿一(埼玉県) 寺田孝(兵庫県) 馬場ひろみ(東京都)  
 豊島学恵(大阪府) 渋谷光延(兵庫県)

### 寄付

協力 社団法人シャンティ国際ボランティア会(東京都) 株式会社兵庫商会(兵庫県) 【順不同・敬称略】

## 新規賛助会員募集&更新のお願い

まち・コミでは、さらに活発に活動を行うため、賛助会員を募集し、金銭面でのご支援をいただいています。会費は、事業推進のために活用させていただきます。賛助会員のみなさまには、会員特典をご用意しておりますので、ぜひ賛助会員への登録をお願いいたします。

また、賛助会員は1年更新とさせていただきます。現在賛助会員の方も時期がきましたら、更新をお願いいたします。(期限は、「月刊まち・コミ」郵送時の封筒の、宛名の下に記載していますので、ご確認ください。)

### 会員特典

本誌「月刊まち・コミ」の送付。

まち・コミュニケーションに関する、Eメールでの情報送付、WEBの特別ページの参照

よろしくおねがいいたします。

編集後記 年度初めは早速、震災体験学習の受け入れや出石町市民農園支援事業などで多忙な日々を送っています。ボランティアさん募集中です!(戸)

### 年会費

個人・法人 年間5000円  
 学生 年間3000円

### 郵便振替口座番号

00950-3-42788

### 口座名称

「まち・コミュニケーション事務局」

2010年5月1日発行

編集/発行 まち・コミュニケーション

定価 100円

御蔵事務所 〒653-0014

神戸市長田区御蔵通5-5

TEL 078-578-1100 / FAX 078-576-7961

東京事務所 〒162-0052

東京都新宿区戸山1-24-1

早稲田大学文学部浦野研究室内

神奈川事務所 〒214-8580

神奈川県川崎市多摩区東三田2丁目1-1

専修大学文学部大矢根研究室内

e-mail m-comi@bj.wakwak.com

URL http://park15.wakwak.com/~m-comi/